

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月25日
------------------	-----	-----------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口
-------------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	1	11	4	0	16

前回の改善計画

新規利用者の担当職員を速やかに決定し、利用開始から1、2ヶ月経過後、ケアマネと担当職員で自宅へ訪問し現状の報告や、生活歴等の情報収集を行う。

前回の改善計画に対する取組結果

新規の受け入れに際し速やかな担当職員の決定ができた。全てではないがケアマネと職員での訪問ができたケースもある。現状や生活歴など必要な情報は共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	11	2	0	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援が来ていますか?	4	11	1	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	11	0	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係作りのために配慮をしていますか?	4	10	2	0	16

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

受け入れに関する情報を、事前に日々のミーティングや全体会議等で共有ができた。初期支援としてご利用者への対応を共有し、慣れない方への対応も思いに寄り添い支援することで、帰宅願望もなくなり利用してもらえるようになった。また、訪問からの利用や時短による利用など、各ご利用者の状況に合わせて対応できている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

利用開始後の自宅への訪問は、現場職員が抜けられずケアマネのみで行うケースが多かった。利用開始前の情報は共有しているが、スキルや意識による情報収集の職員格差がみられる。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

新規利用者の担当職員を速やかに決定し、利用開始から1、2ヶ月経過後のサービス状況や自宅での状況、今後必要となる支援についてを全体会議にてプレゼンし共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	3	10	3	0	16

前回の改善計画
記録管理委員会を中心に、目標把握と記録意識の向上を図り、記録についての研修を実施する
前回の改善計画に対する取組結果
記録管理委員会による啓発や研修により記録意識が向上した。また、タブレットに各ご利用者の目標を添付したことにより、目標に沿った記録を残す意識付けもできた。しかし、記録意識は向上したが、記録の質向上や目標に対する記録が充分ではなく課題となった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	8	4	1	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	9	5	0	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	2	9	5	0	16
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に生かしていますか?	3	5	8	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
啓発や研修により記録に関する意識と、目標を視覚で確認できるようにしたことで目標に沿った記録を残すことができた。また、ミーティング等で記録に残す内容等の情報共有等もできている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
目標の把握や理解ができているとは言えない。記録に関する意識やスキルの差もあり、個別の記録が残せているとは言えないものが多い。記録の重要性や、記録意識、そのために時間を確保する意識も低い。実践しその内容を共有しているが、全職員で対応を統一できていないケースもある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
記録管理委員会で目標に沿った記録内容の管理と把握を行い、全体会議にて記録意識向上や記載時間確保に努めるよう啓発する。記録の重要性や記載についての研修を実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

3. 日常生活の支援

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	4	12	0	0	16

前回の改善計画

全体会議にてご利用者の生活環境や生活歴についてのプレゼンを行い、ご利用者を深く理解したうえで、今の支援内容がどうかを見直し検討する。

前回の改善計画に対する取組結果

プレゼンを通してご利用者の生活歴や生活環境、ご家族の状況等を知ることができている。プレゼンで知り得た情報でその方の人柄や言動が結びつくケースもあった。しかし、支援内容を見直し検討するところまでは掘り下げられていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	7	7	0	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	9	0	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで語源化できていますか?	4	10	2	0	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	10	0	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	5	11	0	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

プレゼンを通してご利用者の人柄や、暮らし、ご家族の事も知れ支援に行かせているケースがある。日々ご利用者の状況を共有しその時々での支援を柔軟に提供できている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

プレゼンでご利用者を知る良い機会とはなっているが、支援を見直すところまではできていない。訪問支援をする職員とそうでない職員で、自宅での暮らしの把握に差がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

プレゼン内容を変更し、現在の暮らしやケアプランの目標、サービス内容や支援状況等をプレゼンし今後の支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	1	10	5	0	16

前回の改善計画
利用者プレゼンを通じ、今後必要となる地域資源等のケースについてもプレゼン内容に組み込み、地域支援についての理解を深める。
前回の改善計画に対する取組結果
プレゼンで地域資源を利用されている方のケースについては共有できた。地域、在宅支援についての理解を深めるための研修を実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	9	3	0	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	11	1	0	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	9	6	0	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	6	4	2	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	プレゼンや日々の関りを通して生活スタイルや、人間関係等を理解できた。一人一人の暮らしの状況に合わせた地域資源についても理解し、配食弁当や送迎サービス、移動販売車などの利用ができている。また、地域とのつながりを保つ交流ができている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	訪問支援等がない方については、自宅での生活状況の把握ができていない方がある。地域資源については把握できているが、今の暮らしに必要な民生委員等についてはケースが少なく把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	訪問管理委員会を発足し、これまでのプレゼン資料をファイリングし閲覧できるようにする。地域、在宅支援内容の現状把握や家族との関係性等を会議で共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	5	11	0	0	16

前回の改善計画

小多機に期待されることや、地域支援についての理解を深め、小多機ならではの柔軟性を活かしたサービスを提供する。

前回の改善計画に対する取組結果

施設内研修や日々のミーティング等で、小多機に求められる事や実践している地域支援についての理解を深めることができている。また、一人一人、その時々状況に合わせ柔軟な支援を実践できており、そのケースが小多機に期待されている事として共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	11	1	0	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が本当に適切に提供されていますか?	8	8	0	0	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	7	9	0	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	8	0	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日々ご利用者の情報を共有し、状況に応じた柔軟なサービス支援を検討し提供できている。ご利用者だけでなく、ご家族の体調や諸事情、天候等に応じて柔軟なサービスを提供できている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

ご利用者の変化に気づき実践し、その情報を発信し共有し実践することにおいて職員格差がある。また、情報を発信できていても記録に残すことができていないケースも多い。記録に対する意識やその時間を作る意識が低い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

小規模多機能に求められる事や地域支援についての研修を実施し、日々の実践をを共有し理解を深める。ご利用者、ご家族のニーズを把握、共有し柔軟なサービスを提供する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

6. 連携・協働

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	5	7	3	1	16

前回の改善計画
地域との繋がりの重要性を研修等で再認識し、継続させる。
前回の改善計画に対する取組結果
地域支援を実践するうえで地域との繋がりの重要性や、その他サービス機関との包括ケアの重要性についても研修を行った。小中学生、幼児園との交流や地域ボランティアの受け入れ、地域に出向いての地域支援など実践し継続できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6	4	2	4	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	6	3	3	4	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4	8	2	2	16
④	登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れますか?	9	7	0	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	地域の各種関係機関や小中学生や幼児園、ボランティアなどご利用者以外の方が来られ交流を持っている。また、地域への外出、外食、イベント等へも積極的に出かけている。日々のミーティングで福祉用具の検討や医療、訪問看護等の必要性を話し合い、ケアマネを中心に会議等できている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	他のサービス機関や、地域の会議等は管理者やケアマネが中心であり、参加していない職員が参加状況の把握もできていない。地域との繋がりを感ずれるだけの十分な取り組みまではできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域との繋がりの重要性を研修や日々の実践を通して再認識し継続させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

7. 運営

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	5	10	1	0	16

前回の改善計画
ご利用者やご家族からの意見や苦情を真摯に受け止め業務改善に活かす。
前回の改善計画に対する取組結果
ご利用者やご家族からの意見や苦情については、それぞれの価値観や考え方を理解してうえで、真摯に受け止め改善につなげている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員としての意見を言うことができているですか?	4	7	4	1	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	9	1	0	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	9	1	1	16
④	地域に必要とされる拠点である為に、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	5	9	1	1	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	ご利用者やご家族からの意見や苦情については、ミーティングや会議で共有し啓発や再発防止のための仕組みを考えている。地域で開催される文化祭やバラ園への作品出展等できた。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	日々現場でご利用者との関りが中心で、知識不足等もあり事業所の在り方についてまでの意見を言えるところに至っていない。ご利用者やご家族からの苦情を必ず共有し啓発されているが、意識の低さなどにより同じミスをしてしまっているケースもある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご利用者やご家族からのご意見、苦情を真摯に受け止め業務改善に活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

8. 質を向上するための取組

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	4	10	2	0	16

前回の改善計画

外部研修や地域連携会議に積極的に参加し、ミーティングや全体会議にて学びや内容の共有を図る。また、リスク管理委員会を発足し、全体会議でアクシデントやヒヤリハット報告書等の共有を図り、再発防止に繋げる。

前回の改善計画に対する取組結果

外部研修や地域連携会議への参加を前向きに取り組み、研修等に参加した学びの共有もできた。リスク管理委員会によるアクシデント等の管理を行い、会議等で共有し再発防止に向けた注意喚起等も行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	7	7	2	0	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	5	7	3	1	16
③	地域連絡会議に参加していますか?	5	4	4	3	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか?	5	10	1	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

毎月内部研修を実施できている。外部研修においては外国人向け研修にも参加することができた。リスク管理委員会によるアクシデント集計による分析を行ったり、アクシデント分析の考え方の研修をしたことで、より深いアクシデント分析ができるようになった。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

外部研修や地域連絡会議については、全職員とはいかず一部の職員が参加している状況。リスク管理委員会を中心にアクシデント報告を共有しているが、十分な共有ができておらず再発防止に繋がっていないケースもある。ヒヤリハット報告に対する意識が低く、ミーティング等で共有できているが報告書に残す意識が低い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

外部研修や地域連携会議に積極的に参加し、ミーティングや全体会議にて学びの共有を図る。リスク管理委員会を中心にヒヤリハット報告の仕組み、アクシデントの共有方法の改善を行いリスクマネジメントの質向上を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 25 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 野々垣、大槻、竹下、長澤、森友、山下、三浦、坂本、チム、ステファニー、デセリー、上田、片岡、岡本、古和田、谷口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
◎	前回の課題について取り組みましたか?	7	9	0	0	16

前回の改善計画

身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報の研修実施と、各4種(①法人、チームの一員として②身体拘束と虐待③個人情報、プライバシー④利用者対応)の自己チェック表による啓発を毎月1種毎に実施する。

前回の改善計画に対する取組結果

各項目の研修を実施し、改めて自己チェックを通して自身の実践の確認ができている。身体拘束委員会による意識の低い項目を共有したことで、職員の評価が向上したケースもある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	7	0	0	16
②	虐待は行われていない	11	5	0	0	16
③	プライバシーが守られている	7	9	0	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	5	2	0	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	8	2	0	16

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

毎月の自己チェックをすることで自己啓発に繋がり、入室時のノックや入浴、トイレの目隠し、記録時の個人情報保護、拘束のスピーチロックなど、以前より意識して日々実践できるようになっている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

自己啓発で評価の低いところを意識しようと思うが取り組みず、毎回同じ評価になってしまっている。プライバシーや個人情報保護については、意識が低く、記録が開いたままであったり、ご利用者に聞こえる状況でのやり取りがある。また、その時の状況や職員格差はあるがご利用者の行動を抑制してしまっているスピーチロックに当たるようなケースもみられる時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

身体拘束、虐待、プライバシー、個人情報の研修実施と、各4種(①法人、チームの一員として②身体拘束と虐待③個人情報、プライバシー④利用者対応)の自己チェック表による啓発を毎月1種毎に実施する。その結果を基に、月間で意識することを共有し実践する。